

「加古川『知』を結ぶプロジェクト」 参加ゼミ・プロジェクト募集！



6月29日(土) 申込締切

- ◆ 取組内容:加古川市内の課題解決にチャレンジ。
令和元年12月中間報告会、令和2年2月成果報告会を加古川市内で開催。
- ◆ 募集テーマ:裏面の「募集概要」をご参照ください。
文系・理系を問わずいろいろなテーマがあります。
- ◆ 募集対象:甲南大学各学部・学科の「ゼミ」、「プロジェクト」
(1チーム3名以上)
※申請時にゼミの所属学生が決定していなくても申請は可能です。
その場合ゼミの学生が決まった際に学生の登録をお願いします。
※「プロジェクト」はマネジメント創造学部を対象
- ◆ 申込方法:エントリーシートを地域連携センター事務室にメールしてください
同シートは地域連携センターホームページで公開中です。
<http://www.konan-u.ac.jp/korec/>
- ◆ 採択チーム数:最大で6チーム程度
- ◆ その他:大学～加古川市(企業・団体)の交通費は補助いたします。
※ただし、通学定期区間は支給しません(授業期間・休止期間を問わず)

問い合わせ・申し込みは

地域連携センター事務室へ

078-435-2276

korec@ml.konan-u.ac.jp



加古川「知」を結ぶプロジェクト(2019年度)募集概要

【趣 旨】

参加学生は、加古川市を研究フィールドとして、地域の課題について調査研究し、課題解決の提案もしくは課題の現状分析を、加古川市で開催される報告会において発表する。調査対象は加古川市内の企業や団体、組織で、優れた課題解決の提案は加古川市や団体・企業等で採用されます。募集している研究テーマは下表の通りです。

【進め方】

応募チームと、課題を抱える組織・団体・企業等とのマッチングを行ったうえで、専門分野に応じた方法で研究に取り組みます。なお、マッチングが成立しないこともあり得ますので、予めご了承ください。

中間報告会[12月7日(土)]および成果報告会[2月8日(土)]は、加古川市で開催します。

調査研究の過程もしくは課題解決の提案において、地域住民の参画(※)を得ることが推奨されます。※調査研究における地域住民へのアンケートやヒアリングの実施、課題解決における地域住民の役割や協同参画の提案、等。

◇マッチング成立後は、(8月)ゼミ教員と団体との擦り合せ、(9月)教員説明会、オリエンテーション実施後活動開始

【参加条件】

ゼミの場合は指導教員を通じてエントリーしてください。それ以外の場合は、プロジェクトのチーム単位(※)で地域連携センターまでお問い合わせください。

※3名以上で構成されたチームであること。

	研究テーマ	キーワード	具体的な取組例
I	情報利活用	API、SNS、情報発信ツールの開発、ICTの活用、地域の魅力発掘、利用促進、加古川市統計書、市政情報、子育て支援、イベント情報、バスロケーションシステム、ダッシュボード	1.オープンデータを活用した地域課題の解決、地域活性化、地方創生 2.市の公式アプリ(かこがわアプリ)の活用 3.行政事務におけるICT、RPAの活用 等
II	市の魅力発信	社会調査、移住・定住促進、UIJターン、婚活、シティプロモーション、地域の魅力発掘、オリンピック・パラリンピック、健康づくり、ウェルネス、市政70周年、駅周辺の魅力向上	1.加古川の魅力を広める ～市外への魅力発信～ 2.若者が住みたいまちづくり 3.自動運転電動自動車を活用した市の魅力発信 等
III	ごみの減量啓発	社会調査、食品ロス、ごみ減量、環境問題、クールチョイス、20%削減	1.食品ロス(食べ残しや賞味期限切れ食材等の廃棄)の発生源に対する行政のアプローチ方法の検討 2.ごみ減量啓発方法の検討 等
IV	安全安心	見守り、防犯、事故防止、災害対策	1.犯罪、事故の抑制 2.防災、災害情報の伝達 3.災害に強いまちづくり 等
V	地元企業の課題解決	マーケティング、経営課題の解決、市場調査、商品開発、ブランディング、販路開拓、生産性向上、IT/IoTの活用	1.マーケティング課題(市場調査、商品開発、ブランディング、販路開拓等)の解決策の提案 2.マネジメント課題(生産性向上、組織活性化等)の解決策の提案 3.人材育成・人材開発課題の解決策の提案 4.会計・財務課題の解決策の提案 等